

## 事業報告

令和7年度 行政の諸課題解決のための  
大学生による多角的アプローチ事業  
「人口減少対策（特に若者・女性にも選ばれる地  
方になるための取組）」

山陽学園大学総合人間学部ビジネス心理学科

1

## 問題

- 近年、岡山県では若年層の転出超過が拡大
- 進学・就職に伴う大都市圏への移動が中心
- 背景としてIT・SNSなど情報環境の変化が考えられる

2

## 目的

- Z世代の若者の視点からみた、転出超過の背景を把握
- 若者・女性に選ばれる地域づくりへの示唆の獲得

3

## 調査の概要

- Z世代が中心となり、調査を企画・実施
- インタビューで実態を把握
- 結果をSNS等で発信

4

## 調査1

- ・山陽学園大学学生へのグループ・インタビュー



5

## 調査2

- ・美作大学学生へのグループ・インタビュー



6

## 調査3

- ・和気町移住促進事業担当者へのインタビュー

「選ばれる地域」になるための、自治体の工夫とは？



7

## 調査4

- ・高梁市 教育DX促進事業者・県議会議員へのインタビュー



8

## 調査5

・吉備国際大学学生へのグループ・インタビュー



9



**複数の視点から、  
岡山県の課題を探ってゆきます**

10